

2016年11月

電気保安協会デマンドWebサービスをご利用のみなさまへ

一般財団法人 中部電気保安協会

### SSL暗号化通信の停止に伴うご対応について

日頃は電気保安協会デマンドWebサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

現在、デマンドWebサービスが提供するサイトでは、セキュリティを保護するために「SSL」「TLS」という技術を使い、通信の暗号化を行っています。

SSL通信の「SSL 2.0」「SSL 3.0」については脆弱性があり、第三者によって通信内容が解読される可能性があります。現在のところ、解読には複数の条件が必要なため「ただちに悪用可能な脆弱性ではない」と発表されていますが、安全性確保のためデマンドWebサイトで「SSL 2.0」「SSL 3.0」による通信を停止し、この脆弱性の影響を受けない暗号化方式「TLS」での通信のみ有効とさせていただきます。

**「TLS 1.0」以上を有効にしていない端末で接続している場合は以下のSSL通信停止日時以降、接続できなくなりますので「TLS 1.0」以上を有効にさせていただきますようお願い申し上げます。**

**SSL通信停止日時 2016年12月13日(火) 18時00分**

〈参考〉ブラウザバージョンによる「TLS」の初期値について

**Internet Explorer6** : 「TLS 1.0」初期値＝無効

**Internet Explorer7以降** : 「TLS 1.0」初期値＝有効

**「TLS 1.0」が無効になっている場合は接続できなくなりますので有効にしてください。**

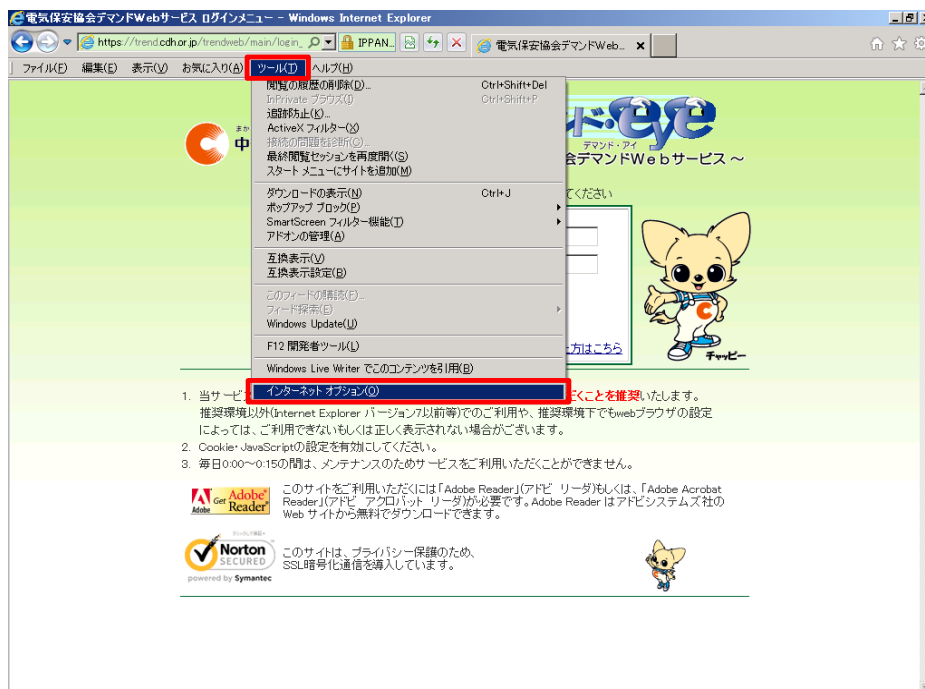
# Internet ExplorerでのTLS1.0、TLS1.1およびTLS1.2の有効化手順

※画面はInternet Explorer9です

1. Internet Explorerを開きます。

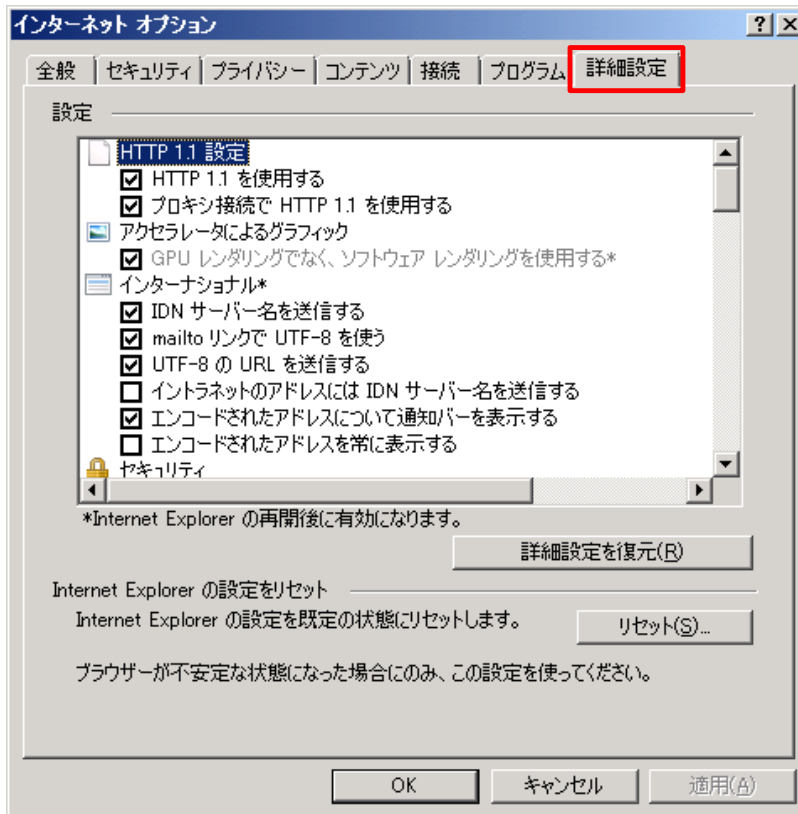


2. 「ツール」→「インターネットオプション」をクリックします。

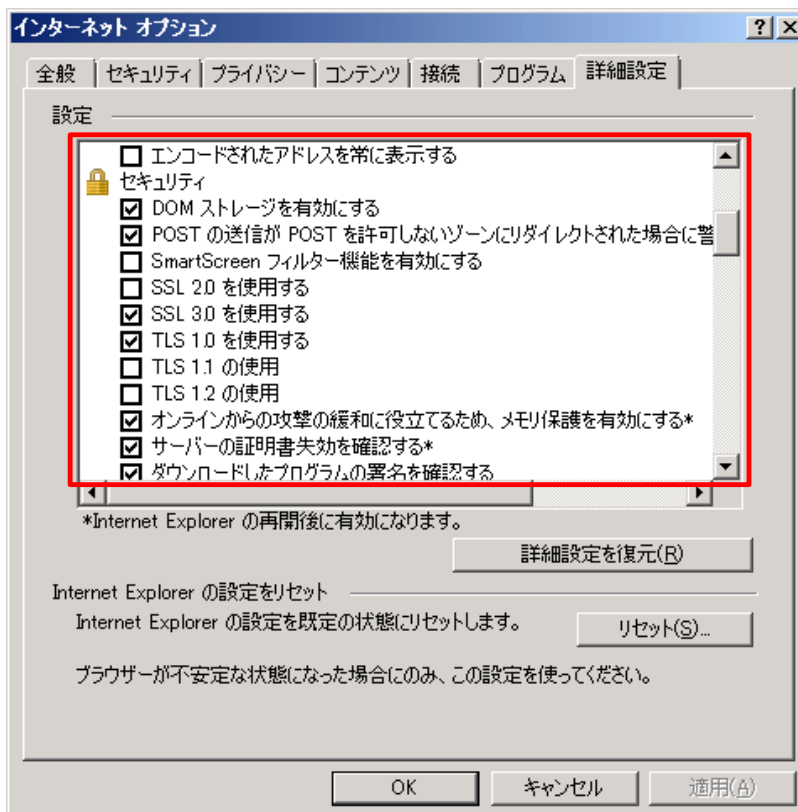


## Internet ExplorerでのTLS1.0、TLS1.1およびTLS1.2の有効化手順

※画面はInternet Explorer9です



3. 「詳細設定タブ」を選択します。

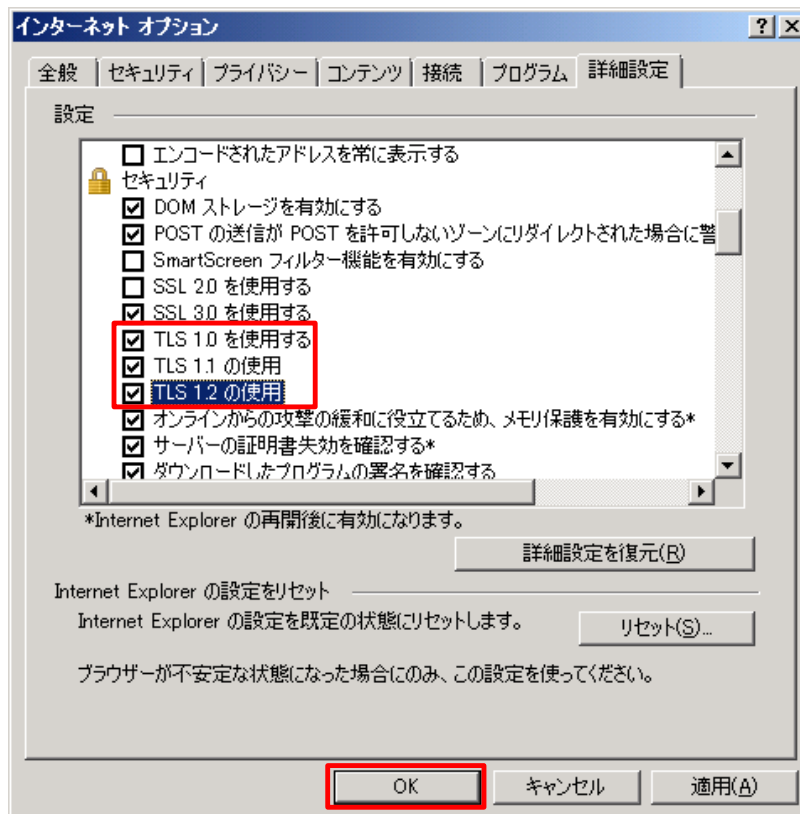


4. 「セキュリティ」セクションにスクロールします。

※Internet Explorerのバージョンにより TLS1.1およびTLS1.2は表示されません。

## Internet ExplorerでのTLS1.0、TLS1.1およびTLS1.2の有効化手順

※画面はInternet Explorer9です



5. 「TLS 1.0を使用する」「TLS 1.1の使用」「TLS 1.2の使用」チェックボックスにチェックマークを付けます。

6. 「OK」をクリックします。

(一旦、すべてのInternet Explorerを閉じ、開き直して利用してください。)

以上でTLS1.0、TLS1.1およびTLS1.2の有効化作業は終了です。

※Internet ExplorerのバージョンによりTLS1.1およびTLS1.2は表示されません。